

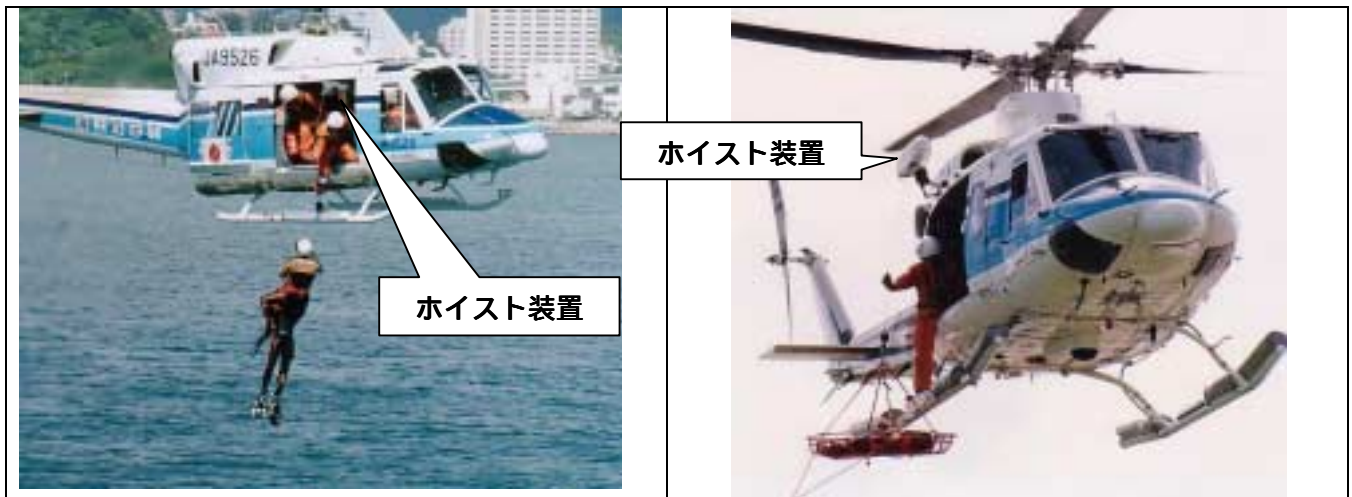


# 沖縄方面のヘリコプター機種の違い

 <p>テールローター</p> <p>メインローター</p> <p>暗視野装置</p>	
<p>那覇航空基地所属 ベル212</p> <p>最大搭載人員 11名</p> <p>全備重量 5,091Kg</p> <p>最大速度 120ノット (巡航 90ノット)</p> <p>航続時間 4時間</p> <p>吊上げ能力 270Kg</p>	<p>石垣航空基地所属 ベル412</p> <p>最大搭載人員 15名</p> <p>全備重量 5,398Kg</p> <p>最大速度 140ノット (巡航 100ノット)</p> <p>航続時間 3時間20分</p> <p>吊上げ能力 270Kg</p>



ヘリコプターは空中で停止することができます。このとき、揚力はメインローターを回転させることで生じます。このときメインローターで空気をかいて揚力が発生しているためヘリコプターの下面で強い吹き降ろし(ダウンウォッシュ)が発生します。ベル212は約5トンの重量で空中停止することができます。このときダウンウォッシュの風速は25m/s(50kt)にもなります。台風風の風速に匹敵します。

海面では風浪や波飛沫が発生して呼吸をすることや目を開けていることが困難になります。このために漂流者をパニックに陥れる事にもなるので十分な注意が必要です。マスクやスノーケルを着けている場合は、最後まで外さないようにします。

ダウンウォッシュの影響下では、ヘリコプターの爆音によって越えによる意志疎通ができなくなります。無理に大声を出しても体力を消耗するばかりで隣の人にさえ聞こえません。また、ダウンウォッシュの巻き起こす風浪にてグループでまとまっても、一挙に離散しますので注意してください。

